

復興道路・復興支援道路の概成を好機として

～国・県・沿線市町村が連携した利活用懇談会を設立～

復興道路・復興支援道路は、東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとして、かつてないスピードで整備が進められ、令和3年内の全線開通が予定されています。

これを好機として、岩手・青森県内の復興道路「三陸沿岸道路」と復興支援道路「釜石自動車道」及び「宮古盛岡横断道路」を最大限に利活用するため、関係機関が一体となって、新たな広域連携・交流による取り組みの推進を図り、地域活性化につなげることを目的として、国・県・19市町村による「三陸沿岸道路等利活用懇談会」を設立します。

1. 日時 : 令和3年10月6日(水) 13:00～
2. 会場 : 三陸国道事務所 2階大会議室(主会場)
(WEB併用) 以下4会場をWEB接続
青森河川国道事務所、岩手河川国道事務所、南三陸沿岸国道事務所、東北地方整備局
3. 予定議事 :
 - ・三陸沿岸道路等の利活用について意見交換(別紙1参照)
4. 構成員 : 別紙2参照
5. 取材について :
 - ・各会場にて傍聴できます。受付は12時30分から行います。
 - ・取材は、担当者の指示に従ってください。
 - ・取材によるカメラ撮りは冒頭のみ(議事開始まで)とさせていただきます。
 - ・取材にて来場される方は事前に別紙3の提出をお願いします。

※今般の新型コロナウイルスの状況を踏まえ、取材は各社最小限の人数とし、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いします。なお、受付時に非接触型体温計による検温を実施し、37.5度以上の方は入室をご遠慮いただきます。

《発表記者會》

岩手県政記者クラブ、久慈報道機関各社、宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、花巻記者クラブ、青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所	電話 0193-62-1711 (代表)
副 所 長 <small>ほ ぼ ひろゆき</small> 馬場 裕之 (内線204)	
調 査 課 長 <small>いしそね あきら</small> 石曾根 晃 (内線451)	

第1回 三陸沿岸道路等利活用懇談会

日時：令和 3年 10月 6日（水）13：00～

場所：三陸国道事務所 大会議室
青森河川国道事務所 大会議室
岩手河川国道事務所 大会議室
南三陸沿岸国道事務所 大会議室
東北地方整備局 道路部会議室
(WEB 併用)

次 第 (案)

1. 開 会

2. 利活用懇談会の設立について
(設立趣意書(案)、規約(案)、懇談会の設立について)

資料1

3. 会長あいさつ

4. 議 事

1) 三陸沿岸道路等の整備効果

資料2

2) 地域活性化に関する施策メニュー例

資料3

3) 意見交換

資料4

5. そ の 他

6. 閉 会

別紙2

三陸沿岸道路等利活用懇談会 委員名簿

機関名	役職
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所	事務所長
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所	事務所長
国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所	事務所長
国土交通省 東北地方整備局 南三陸沿岸国道事務所	事務所長
国土交通省 東北地方整備局 八戸港湾・空港整備事務所	事務所長
国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所	事務所長
青森県	県土整備部長
岩手県	県土整備部長
岩手県	商工労働観光部長
復興庁 岩手復興局	次長
盛岡市	副市長
宮古市	副市長
大船渡市	副市長
花巻市	副市長
久慈市	副市長
遠野市	副市長
陸前高田市	副市長
釜石市	副市長
奥州市	副市長
住田町	副町長
大槌町	副町長
山田町	副町長
岩泉町	副町長
田野畑村	副村長
普代村	副村長
野田村	副村長
洋野町	副町長
八戸市	副市長
階上町	副町長

F A X 送 信 票

【報道関係者の入場について】

下記にご記入のうえ、10月4日(月)までに本状をFAXで提出願います。

三陸国道事務所 調査課 行き

FAX 0193-63-0887

○取材会場 以下のいずれかに丸囲いをお願いします。

- ・三陸国道事務所
- ・青森河川国道事務所
- ・岩手河川国道事務所
- ・南三陸沿岸国道事務所
- ・東北地方整備局 道路部

○取材人数 人

○駐車台数 台

住所 〒

会社名

部署名

取材者氏名

電話番号

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号を記入ください。